

第 15 回レファレンス協同データベース事業フォーラム 開催要項

1 趣旨

レファレンス協同データベース事業に関する意見交換・相互交流の場を設け、参加館相互の連携協力を促進するとともに、事業の更なる普及・発展に資するため、標記フォーラムを開催します。

今回のフォーラムでは、図書館は人の潜在的な知的好奇心をどのようにとらえることができるかについて、幅広い視点から考えます。

2 開催日時及び会場

平成 31 年 2 月 15 日 (金) 13:00~17:45

国立国会図書館 関西館 大会議室

住所：京都府相楽郡精華町精華台 8 丁目 1-3

3 テーマ

「編集して届ける ―潜在的な知的好奇心に働きかけるために―」

4 プログラム

司会：関西館図書館協力課課長補佐 富田 圭一郎

時間	内容	登壇者
13:00~13:05	開会挨拶	関西館長 本吉理彦
13:05~13:10	趣旨説明	関西館図書館協力課課長補佐 富田圭一郎
13:10~14:00	基調報告 1 「コモンズ・デザインから考える図書館」	観光家、コモンズ・デザイナー、社会実驗者 陸奥賢氏
14:00~14:40	基調報告 2 「図書館と編集力」	奈良県立図書情報館 図書・公文書課長 乾聰一郎氏
14:40~14:50	休憩	
14:50~15:10	レファ協のコンテンツ・活用法紹介	関西館図書館協力課協力ネットワーク係
15:10~15:25	事例報告 1：徳島市立図書館	徳島市立図書館 副館長 佐野望氏
15:25~15:40	事例報告 2：近畿大学図書館	近畿大学 中央図書館 レファレンス課 上野芳重氏
15:40~15:55	事例報告 3：清教学園中・高等学校 学校図書館リブラリア	清教学園中・高等学校 学校図書館リブラリア司書 メディアコーディネーター 山崎勇氣氏
15:55~16:10	休憩（質問票記入・回収）	
16:10~16:25	IFLA 参加報告 ―海外から見たレファ協―	関西館図書館協力課協力ネットワーク係
16:25~17:40	フリートーク	基調報告者及び事例報告者 <コーディネーター> 関西学院大学 図書館 運営課課長補佐 井上昌彦氏
17:40~17:45	閉会挨拶	関西館図書館協力課長 大島康作

○当日午前に、希望者を対象に、関西館見学会を行います（定員 40 名、先着順）。

○閉会后、希望者を対象に、関西館内で懇親会を開催します（会費制、1 時間程度）。

5 報告内容等の利用について

フォーラム終了後、記録を作成し、レファレンス協同データベース事業ホームページに掲載します。

プログラムの詳細

●基調報告

○陸奥 賢（むつ さとし）氏（観光家、コモンズ・デザイナー、社会実験者）

「コモンズ・デザインから考える図書館」

陸奥氏は、かつての入会地の仕組みをヒントに、「まわしよみ新聞」「直観読みブックマーカー」等のユニークな遊び・仕掛けを提案されています。同氏から、「コモンズ・デザイン」の考え方や、その文脈における図書館の価値等についてお話しいただき、多様な価値観を持つ人々を緩やかに巻き込む編集や発信のヒントを得たいと考えています。なお冒頭で参加者と一緒に「[直観読みブックマーカー](#)」をします。

○乾 聡一郎（いぬい そういちろう）氏（奈良県立図書情報館 図書・公文書課長）

「図書館と編集力」

乾氏は、様々なイベントや展示等の企画・運営を通じ、だれもが気づいていない潜在的な想いに働きかけ、図書館と個人、コミュニティが緩やかかつ双方向的に関わる試みを行ってきました。同氏から、図書館からの情報発信における「編集とは何か」についてお話しいただき、ニーズに対してサービスを行うこととは別の視点から、誰もがもっている知的好奇心をかたちにするために、編集を通じて、何をどう届けるかについて考えます。ニーズの集積ともいえる「レファ協」との関係についても触れていただきます。

●レファ協のコンテンツ・活用法紹介（関西館図書館協力課協力ネットワーク係）

- ・レファ協のコンテンツを簡単に紹介したうえで、レファ協の「調べ方マニュアル」は、図書館の活動等を付加した情報を編集・掲載して発信できる枠組みであることを紹介します。
- ・編集・発信に必要な「他者の視点」の参考として、レファ協をどのように一般の方が見ているか、Tweetの反響や問合せ等から紹介します。

●事例報告

事例報告の3名の方には、どのような考えに基づき、業務の中でどのようにレファ協を活用されているかを中心に発表いただきます。

○佐野 望（さの のぞみ）氏（徳島市立図書館 副館長）

徳島市立図書館は、地域力の向上を目指し「徳島の郷土料理の調べ方」や「祖谷平家落人伝説の調べ方」など、地域について調べ方をまとめたパスファインダーを作成して同館HPで公開するとともに、レファ協にも登録しています。

- ・パスファインダー：徳島市公式ウェブサイト

<https://www.city.tokushima.tokushima.jp/toshokan/recommend/passfinder/index.html>

- ・レファ協登録データ一覧

<http://crd.ndl.go.jp/GENERAL/servlet/list.reference?id=2300035>

（パスファインダーは、「調べ方マニュアル」のカテゴリにあります。画面のタブで切り替えてご覧ください。）

○上野 芳重（うえの よしえ）氏（近畿大学中央図書館 レファレンス課）

近畿大学中央図書館は、学生が主体的に調べるための道案内として、アカデミック・スキルのサポートとして、また受講した講習会などをいつでも振り返れるツールとして、パスファイ

ンダーを多数作成し、その更新についても力を入れています。

- ・学修サポート - 近畿大学中央図書館

https://www.clib.kindai.ac.jp/search/study_support.html

- ・調べ方案内 - 近畿大学中央図書館

<https://www.clib.kindai.ac.jp/search/guide.html>

- ・レファ協登録データ一覧

<http://crd.ndl.go.jp/GENERAL/servlet/list.reference?id=3310037>

(パスファインダーは、「調べ方マニュアル」のカテゴリにあります。画面のタブで切り替えてご覧ください。)

○山崎 勇氣 (やまざき ゆうき) 氏 (清教学園中・高等学校 学校図書館リブラリア司書 メディアコーディネーター)

清教学園中・高等学校では、自由なテーマで生徒が1年かけて探求・論文執筆を行い、教諭と図書館スタッフが協同して教育指導・資料支援を行っています。その探求の成果物として後輩に向けて作ったパスファインダーが、レファ協に登録されています。

- ・清教学園リブラリア(@seikyolibraria) | Twitter

<https://twitter.com/seikyolibraria>

- ・レファ協登録データ一覧

<http://crd.ndl.go.jp/GENERAL/servlet/list.reference?id=5100011>

(パスファインダーは、「調べ方マニュアル」のカテゴリにあります。画面のタブで切り替えてご覧ください。)

●IFLA 参加報告 ―海外から見たレファ協― (関西館図書館協力課協力ネットワーク係)

2018年IFLA(国際図書館連盟)年次大会におけるレファ協への反応や、海外におけるレファレンス情報共有の事例から見えるレファ協のユニークさと可能性についてご報告します。

●フリートーク

コーディネーター 井上 昌彦 (いのうえ まさひこ) 氏

(関西学院大学図書館 運営課課長補佐、レファ協企画協力員)

コーディネーターの進行により、基調報告者及び事例報告者とともに、各報告についての質疑応答、意見交換などを行っていただきます。